

2027 年度
認定看護師教育課程
がん薬物療法看護分野
緩和ケア分野

特定行為研修を組み込んでいる教育課程

(B 課程教育機関)

募集要項



学校法人大阪医科薬科大学
看護キャリアサポートセンター

目次

I. 教育課程 概要	1
1. 教育理念	1
2. 教育目的	1
3. 教育目的（分野）	1
4. 教育期間（開講期間）と募集課程・人員	1
II. 入学試験概要	2
1. 入学試験日程・会場	2
2. 出願資格	3
III. 出願手続き	3
1. 出願書類請求方法	3
2. 出願期間	3
3. 出願書類等	3
4. 入学検定料	3
5. 出願書類提出先	4
6. 受験票の送付	4
7. 個人情報の取り扱いについて	4
8. 出願上の注意事項	4
IV. 受講者の選考	4
V. 合格発表	4
VI. 入学手続き等	4
1. 入学手続締切	4
2. 入学手続書類	5
3. 納付金	5
4. 履修免除について	5
VII. 情報開示	5
VIII. がん薬物療法看護分野の選抜要項・カリキュラム概要	7
1. 選抜要件	7
2. カリキュラム概要	7
3. 修了要件	8
IX. 緩和ケア分野の選抜要項・カリキュラム概要	9
1. 選抜要件	9
2. カリキュラム概要	9
3. 修了要件	11

X. 所属施設および推薦者の方へ	11
看護キャリアサポートセンター認定看護師教育課程入学試験会場	12
出願に関するお問い合わせ先	12

I. 教育課程 概要

1. 教育理念

【大阪医科薬科大学建学の精神】

国際的視野に立った良質な教育、研究および医療の実践を通して至誠仁術を体験する医療人を育成する。

【認定看護師教育課程】

建学の精神及び学是（至誠仁術）に基づき、特定分野における質の高い看護実践力を養い、人々の健康と福祉に貢献できる人材を育成する。

2. 教育目的

個人、家族及び集団に対して、高度な専門知識と熟練した看護技術を用いて質の高い看護実践ができ、また、リーダーシップを発揮しチーム医療の発展に貢献できる看護師を育成する。

3. 教育目的（分野）

【がん薬物療法看護分野】

- 1) がん薬物療法看護分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- 2) がん薬物療法看護分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- 3) がん薬物療法看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- 4) がん薬物療法分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

【緩和ケア分野】

- 1) 緩和ケア分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- 2) 緩和ケア分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する
- 3) 緩和ケア分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する
- 4) 緩和ケア分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

4. 教育期間（開講期間）と募集課程・人員

■ 教育期間（開講期間）12か月（2027年4月～ 2028年3月）

■ 募集課程・募集人員

教育課程（分野）	募集人員
がん薬物療法看護	20名
緩和ケア	20名

■年間スケジュール

2027年	4月上旬	入学式
	4月上旬～7月	特定行為 e ラーニング*1
	7月下旬～10月	集合教育*2
	11月～12月	臨地実習*3
2028年	1月	統合演習
	2月～3月	修了試験・課題学習
	3月	卒業式

- *1 e ラーニング期間中に科目試験のための来所日（2～3日間/月）を、5月・6月・7月の3回予定しています。
- *2 集合教育期間には、基準カリキュラムに沿って共通科目の一部と専門科目を看護キャリアサポートセンターで履修します。
- *3 臨地実習は、認定看護分野の実習と特定行為区分の実習を行います。

II. 入学試験概要

1. 入学試験日程・会場

1) 日程／内容

試験日	2026年 9月 5日（土）	がん薬物療法看護分野・緩和ケア分野	
内 容	09:00～10:30	筆記試験Ⅰ	専門科目（90分）
	11:00～12:00	筆記試験Ⅱ	小論文（60分）
	13:00～	面接試験	1人10分程度

*天災などによりやむを得ず入学試験日を変更する場合は、がん薬物療法看護分野、緩和ケア分野とも **2026年9月13日（日）** を予備日としています。入学試験日が変更になる場合は、大阪医科薬科大学看護キャリアサポートセンターホームページ上でお知らせしますので、必ずご確認ください。

2) 試験会場

学校法人大阪医科薬科大学 大阪医科薬科大学看護学部 （地図は p.12 に記載）
〒569-0095 大阪府高槻市八丁西町7番6号

3) 試験当日に持参するもの ①受験票 ②筆記用具 *詳細は受験票送付時に案内

4) 感染症予防対策について

- ・感染予防対策として、当日はマスク着用（各自準備）と手指消毒にご協力ください。
- ・入学試験日当日の朝は必ず体温測定を行ってください。発熱や感染徴候がある方は試験会場に入場することはできません。状況を電話でご連絡ください。
- ・追試験は行いませんので、予めご了承ください。

2. 出願資格

次の各項に定める要件をすべて満たしている必要があります。なお、看護キャリアサポートセンター（以下、「センター」という。）では、推薦受講枠および特別受講枠は定めていません。

- 1) 日本国の看護師免許を有する者
- 2) 看護師免許を取得後、通算5年以上*1の実務研修*2をしていること
- 3) 7ページ以降の選抜要項に示す看護分野の実務研修*3を有すること

*1 2026年5月31日時点で看護実務経験が60か月以上であることを意味する。

*2 実務研修とは、看護実務経験を意味する。

*3 分野別要件で指定されている看護実務経験を意味し、通算3年以上必要となる。

ただし、通算3年以上とは、2026年5月31日時点で通算36か月以上を意味する。

Ⅲ. 出願手続き

1. 出願書類請求方法

出願書類一式は、看護キャリアサポートセンターのホームページに掲載しています。以下のURLからダウンロードしてご使用ください。

URL : <https://www.ompu.ac.jp/career/index.html>



2. 出願期間

2026年6月2日（火）～ 7月31日（金）締切日必着

3. 出願書類等

センターの所定様式でご提出ください。募集要項の7ページ以降で各分野の詳細を確認してください。

- ① 出願書類 様式1～様式10を記入
- ② 看護師免許証の写し
- ③ 受験票返送用レターパックライト（430円 青色）

*「お届け先」欄に住所・名前を正確に記入してください。マンション名等も必ず記載してください。

4. 入学検定料（受験料）

1) 入学検定料（受験料）

50,000円

*納付期間：2026年6月2日（火）～7月24日（金）

2) 振込先

銀行名	三井住友銀行	預金種別	普通預金
支店名	高槻支店	口座番号	2526412
口座名義人	学校法人大阪医科薬科大学 理事長 佐野 浩一 ガク) オオサカイカヤッカダイガク リジチョウ サノ コウイチ		

3) 振込依頼人名

以下の順に入力してください。施設名で振込む場合は事前にお知らせください。

(1) 受講希望分野のアルファベット1文字：がん薬物療法看護分野は **C**、緩和ケア分野は **P**

(2) 入学試験出願者氏名

(3) 日中連絡がとれる電話番号（ハイフン不要）

*次ページの入力例をご参照ください。

例1：高槻花子さん（080-1111-2222）が「がん薬物療法看護分野」を受講する場合、振込依頼人名の記入は「C タカツキハナコ 08011112222」となります。名前の前はアルファベットのCです。

例2：大学太郎さん（090-2222-1111）が「緩和ケア分野」を受講する場合、振込依頼人名の記入は「P ダイガクタルウ 09022221111」となります。名前の前はアルファベットのPです。

5. 出願書類提出先

レターパックプラス（600円 赤色）で、下記まで郵送してください。

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学看護キャリアサポートセンター 事務局

TEL：072-684-7311（直）

*レターパックの品名欄に出願する分野名を入れ、【〇〇認定看護師教育課程 出願書類】と記載してください。

6. 受験票の送付

期日までに必要事項が記載された出願書類の提出、入学検定料（受験料）の振込手続きが終了し、審査の上、受験が認められた方には、8月中旬に受験票をレターパックライトで郵送します。2026年8月31日（月）までに受験票が届かない場合は、看護キャリアサポートセンター事務局（TEL：072-684-7311（直））へ連絡してください。

7. 個人情報の取り扱いについて

センターは、認定看護師教育課程の出願にともない取得した個人情報について関係法令及び学校法人大阪医科薬科大学個人情報保護規則に則って取扱います。

本課程への出願書類提出をもって同個人情報保護方針に同意して頂いたものといたします。

8. 出願上の注意事項

- ① 書類等に不備がある場合には受付できませんので、出願の際には十分注意してください。
- ② 合格後、出願書類内容との事実相違があった場合、受講を取り消す場合があります。
- ③ 出願書類は、理由の如何を問わず返還しません。
- ④ 入学検定料（受験料）は、返還しません。

IV. 受講者の選考

受講者の選考は、入学試験（筆記試験、面接試験）を実施し、その成績により決定します。

V. 合格発表

2026年10月9日（金）に合格者の受験番号をセンターのホームページ上で公開します。

合格者には、発表日に合格通知書と入学手続書類を発送します。

URL：<https://www.ompu.ac.jp/career/index.html>



VI. 入学手続き等

1. 入学手続締切

2026年11月9日（月）15時まで 締切日必着

2. 入学手続書類

- ① 誓約書・保証書
- ② 個人情報保護に関する法律に係る同意書

3. 納付金

	がん薬物療法看護分野	緩和ケア分野
入学金	55,000 円	55,000 円
受講料	1,200,000 円	1,200,000 円
合 計	1,255,000 円	1,255,000 円

*総額には特定行為研修の受講料を含んでいます。

*詳細は合格通知に同封する文書でお知らせします。

*入学手続完了者で、2027年3月31日(水)17時00分までに入学辞退を申し出た場合入学金以外の納付金を返還します。なお、一旦納入された受講料の返還時期については4月中旬以降となり、個別の事情による返還時期変更等の申し出には一切応じられません。また、退学・休学する研修生の受講料は原則として返還できません。

4. 履修免除について

本課程の受講前に特定行為研修を修了した方で、所定の手続きを経てセンターが認めた場合には、当該教科目を履修したものとみなし、受講を免除します。ただし、特定行為研修の一部を聴講する事等が可能であるため受講料の一部返還はありません。なお、履修免除の対象は特定行為研修の「共通科目」と「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」です。履修免除を希望される方は出願と同時に申請する必要があります。(出願書類の様式 10)

VII. 情報開示

1. 入学試験成績に関する情報開示

不合格者を対象に入学試験成績に関する情報(本人の得点、受験分野の平均点、合格最低点)を郵送にて開示します。開示を希望される場合は、下記の要領で申請してください。(申請書は2026年9月下旬にホームページへ掲載予定)

1) 申請期間: 2026年10月9日(金)～ 11月9日(月) 必着

2) 請求方法:

(1) 下記3点をレターパックライト(430円 青色)で郵送してください。

レターパックの品名欄に受験分野名を記載し、〇〇認定看護師教育課程 情報開示申請書と記載してください。

・申請書

・受験票(原本)

・情報開示書返送用レターパックライト(430円 青色)

*「お届け先」欄に住所・氏名を正確に記入してください。マンション名等も必ず記載してください。

<送付先> 〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学看護キャリアサポートセンター 事務局

(2) 費用振込

事務手数料：500円

2026年11月2日までに下記金融機関の口座へ振込をしてください。

(振込手数料は受験者負担)

【振込先】

銀行名	三井住友銀行	預金種別	普通預金
支店名	高槻支店	口座番号	2526412
口座名義人	学校法人大阪医科薬科大学 理事長 佐野 浩一 ガク) オオサカイカヤッカダイガク リジチョウ サノ コウイチ		

(3) 振込依頼人名

以下の順に入力してください。施設名で振込む場合は事前にお知らせください。

(i) 受講希望分野のアルファベット1文字：がん薬物療法看護分野は **C**、緩和ケア分野は **P**

(ii) 入学試験出願者氏名

(iii) 日中連絡がとれる電話番号（ハイフン不要） *次ページの入力例をご参照ください。

例1：高槻花子さん（080-1111-2222）が「がん薬物療法看護分野」を受講する場合、振込依頼人名の記入は「**C** タカツキハナコ **08011112222**」となります。名前の前はアルファベットのCです。

例2：大学太郎さん（090-2222-1111）が「緩和ケア分野」を受講する場合、振込依頼人名の記入は「**P** ダイガクタロウ **09022221111**」となります。名前の前はアルファベットのPです。

Ⅷ. がん薬物療法看護分野の選抜要項・カリキュラム概要

1. 選抜要項

実務研修 内容	1) 通算3年以上、がん薬物療法を受けている患者の多い病棟・外来・在宅ケア領域における看護実績を有すること。 2) がん薬物療法を受けている患者の看護を5例以上担当した実績を有すること。 3) がん薬物療法薬の経静脈投与管理の実績が1例以上あることを必須とする。 4) 現在、がん薬物療法を受けている患者の多い病棟・外来で勤務していることが望ましい。	
出願書類	1) 入学出願書（様式1） 2) 履歴書（様式2） 3) 志望理由書（様式3） 4) 実務研修報告書（様式4） 5) 勤務証明書（病院長あるいは看護部長が発行したもの）（様式5） 6) 推薦書（様式6） 7) がん薬物療法を受けている患者で自身が受け持ちをした5事例の看護要約（様式7-①②） 事例実績証明・看護要約Ⅰ（様式7-①） <u>*がん薬物療法静脈投与事例の要約1例</u> 事例実績証明・看護要約Ⅱ（様式7-②） <u>*がん薬物療法看護事例の要約4例</u> 8) 受験票（様式8） *履歴書と同じ写真（裏面に氏名を記入）を受験票AとB両方に貼付してください。 9) 入学検定料（受験料）銀行振り込み控えの <u>コピー</u> 貼付票（様式9） *原本はご自身で保管してください。 10) 特定行為研修の履修歴・履修免除申請（様式10） *履修歴がない場合も必ず提出してください。 11) 看護師免許証の写し（A4判に縮小したもの、裏面に記載のある人は両面コピー） 12) 受験票返送用レターパックライト（430円 青色） *「お届け先」に住所・氏名を正確に記入してください。マンション名等も必ず明記してください。	
試験内容	専門科目	・看護の一般知識を問う。 ・がんの理解に必要な基礎知識およびがん看護に関連した基礎知識、がん患者の病態と治療、ケア等に関する専門知識を問う。
	小論文	・看護に対する考え方、論理的思考を問う。

2. カリキュラム概要

1) 教育目的

- (1) がん薬物療法看護分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- (2) がん薬物療法看護分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- (3) がん薬物療法看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- (4) がん薬物療法分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

2) カリキュラム

科目名		教科目名	時間数	
共通科目		1. 臨床病態生理学	42.6	391.5
		2. 臨床推論	46	
		3. 臨床推論：医療面接	15	
		4. フィジカルアセスメント：基礎	31.3	
		5. フィジカルアセスメント：応用	30.6	
		6. 臨床薬理学：薬物動態	15.3	
		7. 臨床薬理学：薬理作用	15.3	
		8. 臨床薬理学：薬物治療・管理	30.6	
		9. 疾病：臨床病態概論	40.6	
		10. 疾病・臨床病態概論：状況別	15.6	
		11. 医療安全学：医療倫理	15.3	
		12. 医療安全学：医療安全管理	15.3	
		13. チーム医療論（特定行為実践）	15.6	
		14. 特定行為実践	15.6	
		15. 指導	15.6	
		16. 相談	15.6	
		17. 看護管理	15.6	
専門科目	認定看護分野専門科目	1. がん看護学総論（がん領域共通学習内容）	30	232
		2. 腫瘍学概論（がん領域共通学習内容）	15	
		3. がんの医療サービスと社会資源（がん領域共通学習内容）	16	
		4. がん薬物療法概論	15	
		5. がん薬物療法薬の知識	15	
		6. 主な疾患のがん薬物療法	36	
		7. がん薬物療法を受ける患者・家族のアセスメント	15	
		8. がん薬物療法の治療計画と看護	15	
		9. がん薬物療法の投与管理とリスクマネジメント	30	
		10. がん薬物療法に伴う症状の緩和技術とセルフケア支援	30	
		11. がん薬物療法を受ける患者の継続支援体制	15	
		特定区分	1. 栄養及び水分管理に係る薬物投与関連 *臨地実習として10症例受け持つ必要があり、5日間程度実習を行う	25.3
演習・実習		統合演習	15	165
		臨地実習（がん薬物療法看護分野）	150	
		実習（特定行為区分）	10症例	
総時間数				813.8

*共通科目は、原則、eラーニングでの受講です。eラーニングは自施設あるいは自宅でパソコンやタブレットを使用して学習します。

* 部分は特定行為研修の科目です。

*表中の専門科目の時間単位は45分を1時間とみなします。

3. 修了要件

1) 出席時間

全ての教科目で履修すべき時間の5分の4以上出席すること。ただし、特定行為研修に係る講義・演習は遅刻・欠席が認められていないため、全てに出席すること。

2) 教科目評価

全ての教科目を履修し、科目試験あるいはレポートでC（6割以上）評価以上であること。

3) 修了試験

修了試験の総合点で正答率が8割以上であること。

IX. 緩和ケア分野の選抜要項・カリキュラム概要

1. 選抜要項

実務研修内容	<ol style="list-style-type: none"> 1) 通算3年以上、緩和ケアを受ける患者の多い病棟、または在宅ケア領域での看護実績を有すること。 2) 緩和ケアを受ける患者を5例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、緩和ケアを受ける患者の多い病院、または在宅ケア領域で勤務していることが望ましい。
出願書類	<ol style="list-style-type: none"> 1) 入学出願書（様式1） 2) 履歴書（様式2） 3) 志望理由書（様式3） 4) 実務研修報告書（様式4） 5) 勤務証明書（病院長あるいは看護部長が発行したもの）（様式5） 6) 推薦書（様式6） 7) 緩和ケアを受けている患者で、自身が受け持ちをした5事例の看護要約（用紙7-①②） <u>*5事例のうち必ず1事例はがん疼痛を有する患者のケア事例を入れて下さい。</u> 事例実績証明・看護要約Ⅰ（様式7-①）1事例 事例実績証明・看護要約Ⅱ（様式7-②）4事例 8) 受験票（様式8） *履歴書と同じ写真（裏面に氏名を記入）を受験票AとB両方に貼付してください。 9) 入学検定料（受験料）銀行振り込み控えの<u>コピー</u>貼付票（様式9） *原本はご自身で保管してください。 10) 特定行為研修の履修歴・履修免除申請（様式10） *履修歴がない場合も必ず提出してください。 11) 看護師免許証の写し（A4判に縮小したもの、裏面に記載のある人は両面コピー） 12) 受験票返送用レターパックライト（430円 青色） *「お届け先」に住所・氏名を正確に記入してください。マンション名等も必ず明記してください。
試験内容	専門科目 <ul style="list-style-type: none"> ・看護の一般知識を問う。 ・がんの理解に必要な基礎知識およびがん看護に関連した基礎知識、がん患者の病態と治療、ケア等に関する専門知識を問う。
	小論文 <ul style="list-style-type: none"> ・看護に対する考え方、論理的思考を問う。

2. カリキュラム概要

1) 教育目的

- (1) 緩和ケア分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- (2) 緩和ケア分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- (3) 緩和ケア分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- (4) 緩和ケア分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

2) カリキュラム

科目名		教科目名	時間数	
共通科目		1. 臨床病態生理学	42.6	391.5
		2. 臨床推論	46	
		3. 臨床推論：医療面接	15	
		4. フィジカルアセスメント：基礎	31.3	
		5. フィジカルアセスメント：応用	30.6	
		6. 臨床薬理学：薬物動態	15.3	
		7. 臨床薬理学：薬理作用	15.3	
		8. 臨床薬理学：薬物治療・管理	30.6	
		9. 疾病：臨床病態概論	40.6	
		10. 疾病・臨床病態概論：状況別	15.6	
		11. 医療安全学：医療倫理	15.3	
		12. 医療安全学：医療安全管理	15.3	
		13. チーム医療論（特定行為実践）	15.6	
		14. 特定行為実践	15.6	
		15. 指導	15.6	
		16. 相談	15.6	
		17. 看護管理	15.6	
専門科目	認定看護分野専門科目	1. がん看護学総論（がん領域共通学習内容）	30	226
		2. 腫瘍学概論（がん領域共通学習内容）	15	
		3. がんの医療サービスと社会資源（がん領域共通学習内容）	16	
		4. 緩和ケア総論	15	
		5. がん疼痛のマネジメント	30	
		6. がん疼痛以外の症状マネジメントⅠ	30	
		7. がん疼痛以外の症状マネジメントⅡ	30	
		8. スピリチュアルケア	15	
		9. 緩和ケアを受ける患者の家族・遺族ケア	15	
		10. 臨死期のケア	15	
		11. 緩和ケアにおける倫理的課題	15	
		特定区分	1. 栄養及び水分管理に係る薬物投与関連 * 臨地実習として 10 症例受け持つ必要があり、5 日間程度実習を行う	25.3
演習・実習		統合演習	15	165
		臨地実習（緩和ケア分野）	150	
		実習（特定行為区分）	10 症例	
総時間数				807.8

* 共通科目は、原則、eラーニングでの受講です。eラーニングは自施設あるいは自宅でパソコンやタブレットを使用して学習します。

* 〇〇部分部分は特定行為研修の科目です。

* 表中の専門科目の時間単位は 45 分を 1 時間とみなします。

3. 修了要件

1) 出席時間

全ての教科目で履修すべき時間の5分の4以上出席すること。ただし、特定行為研修に係る講義・演習は遅刻・欠席が認められていないため、全てに出席すること。

2) 教科目評価

全ての教科目を履修し、科目試験あるいはレポートでC（6割以上）評価以上であること。

3) 修了試験

修了試験の総合点で正答率が8割以上であること。

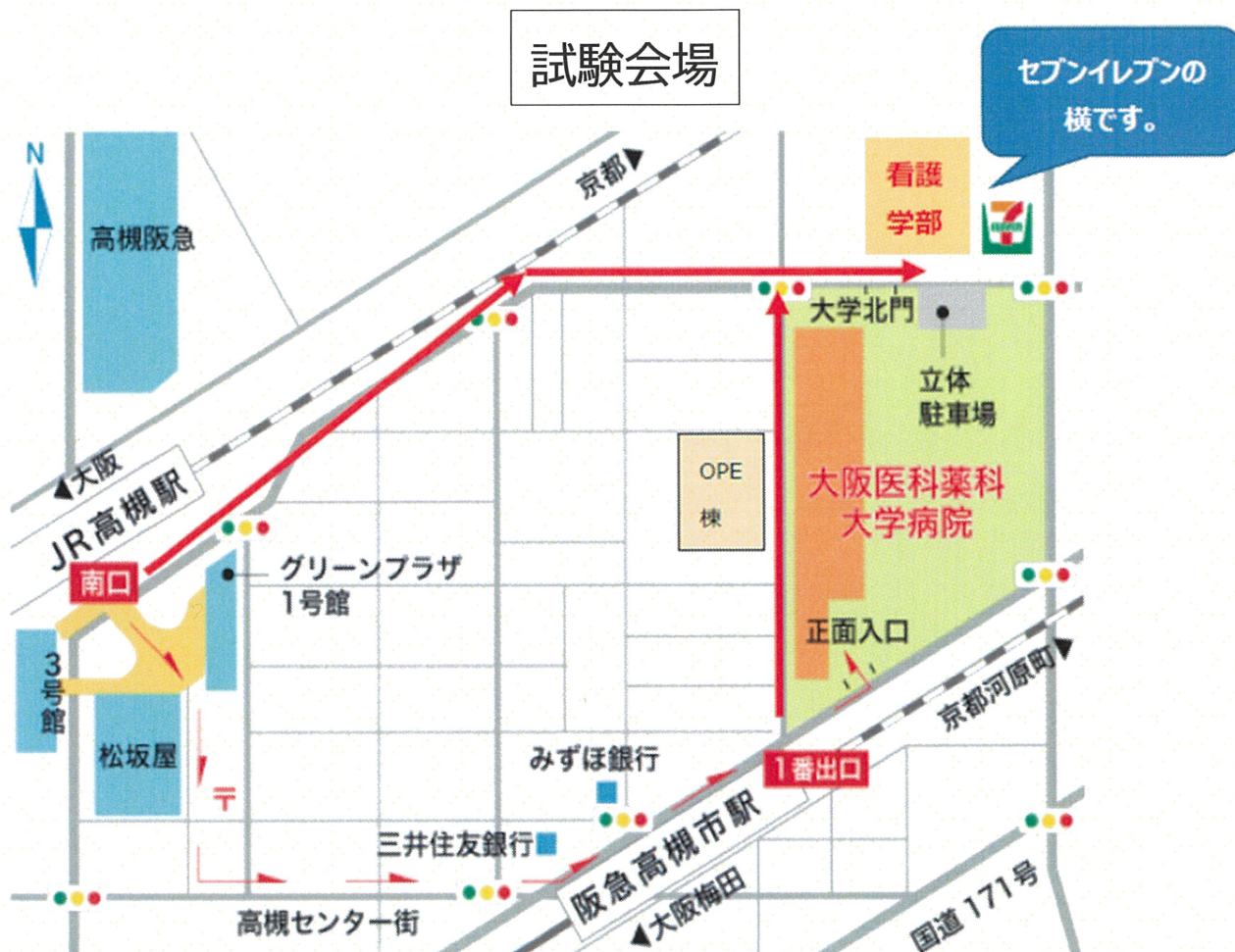
X. 所属施設の方へ

特定行為に研修における臨地実習について

特定行為研修における臨地実習は、原則、受講生の所属する施設で行います。特定行為は、研修終了後に継続して指導者の指導を受け、各施設の体制に即した特定行為の実践基盤を持つことが重要です。当課程も所属施設（もしくはその地域の病院など）を「協力施設」として臨地実習を行うことができるようにサポートを行います。

学校法人大阪医科薬科大学看護キャリアサポートセンター
認定看護師教育課程入学試験会場

学校法人大阪医科薬科大学 大阪医科薬科大学看護学部
〒569-0095 大阪府高槻市八丁西町7番6号



交通

- ・ JR 東海道本線 (JR 京都線)
「高槻」駅下車 南口より徒歩 8～10 分
- ・ 阪急京都線「高槻市」駅下車
出口 1 よりすぐ

出願に関するお問い合わせ先

大阪医科薬科大学看護キャリアサポートセンター 事務局
〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号
TEL : 072-684-7311 (直通) mail-address : k-career@ompu.ac.jp
平日 8 : 30～12 : 00 13 : 00～17 : 00